



万燈通信

平成31年1月18日発行

第2回 学校評価へのご協力たいへんありがとうございました。

学校運営の改善に役立てたいと思います。今回は概要の説明です。

1 評価の高かった項目（「良くできている」「だいたいできている」の合計）

順	前回	質 問 の 概 要	割 合
1	①	お子さんは交通ルールを守り、気をつけて登下校している	98.6%
2	⑥	学校からの各種たよりや家庭訪問等で学校や生徒の活動の様子が分かる	96.7%
3	②	お子さんは健康診断の結果を生かすなど健康に気をつけている	95.6%
4	④	校内事故の防ぎ方や災害時の対応について子どもたちに伝わっている	94.1%
4	⑤	お子さんは思いやりの気持ちをもって友だちと接している	94.1%

<考察>

1、3はお子さんの健康や生命に関わる大切な項目で、学校では折に触れて繰り返し指導しています。また、ご家庭の協力無しでは評価が高くない項目です。その点で、学校からの通知や日頃のお子さんの健康・安全に気を配り、注意喚起を行ったり、健康に過ごせるように配慮していただいたりし、本当に感謝申し上げます。おかげさまで、これまで生徒は大きな交通事故に遭わずに過ごせていますが、自転車の乗り方については時折、近隣の方から改善に向けたご指摘を受けます。特に、一時停止（ツーストップ）、左側一列通行、ヘルメット着用の声掛けは引き続きお願いします。また、これからはインフルエンザが流行する時期になりますので、手洗いやうがいの励行、マスク着用による予防等についても一層強化をお願いします。なお、体調不良の時には、本人と周囲のために無理せず休ませてください。

2は学校経営方針として掲げている「信頼され魅力ある学校づくり」に向けて、各種たよりやホームページ（学校ブログ）更新などの取組を評価していただいたものと考えます。今後も、学校や生徒の様子について、情報提供に努めて参ります。

4、5も前回と同様ご家庭の協力があり、評価が高かった項目です。4については、避難訓練を実施したり、年度当初に震度5弱以上の地震対応について確認しましたが、対応方法に変更があった場合は担任までお知らせください。また、5については、学校でも道徳を職員研修として行っているほか、人権や思いやりを育むために講演会や映画視聴、いじめ防止対策などを行っています。今後も一人一人の良さを認めて伸ばす教育を推進していきたいと思います。

2 評価の低かった項目（「良くできている」「だいたいできている」の合計）

順	前回	質 問 の 概 要	割 合
1	③	お子さんは家庭学習の仕方を分かっている	45.0%
2	④	お子さんは基本的な学習内容を分かっている	57.6%
3	①	お子さんは1日1時間以上家庭学習をしている	59.8%

※他は85%以上でした

＜改善に向けた考察＞ **キーワードは「目標の明確化」と「時間の使い方」**

今回も評価が低かったのは、学習に関する項目でした。生徒のアンケート結果では、学習時間は次のように変化しました。

家庭学習の時間	1年7月	1年12月	2年7月	2年12月	3年7月	3年12月
2時間以上	3.4%	0%	5.6%	6.0%	12.3%	36.2%
1時間以上2時間未満	24.7%	33.3%	47.2%	54.8%	39.6%	43.8%
1時間未満	62.9%	61.9%	38.9%	34.5%	41.5%	17.1%
できていない	9.0%	4.8%	8.3%	4.8%	6.6%	2.9%

アンケートの時期が、いずれも期末テスト後であったため、テスト前に比べて学習時間が減っているのは仕方ありませんが、1年生の0%をはじめ2時間以上家庭学習を行う生徒があまりにも少ないです。一方、塾又は家庭教師に指導を受けている生徒は、1年 40.6%、2年 55.0%、3年 77.2%（11月末）で、7月に比べ12月は全く学習をしていない生徒は各学年ともに減っています。また、3年生については、明らかに学習時間が増えていることが分かります。既に私立高校の受験が始まっていますから、現在の学習時間はかなり増加していることが想像できます。しかし、部活動時間が短縮されているこの時期に、1、2年生のお子さんは、ご家庭でどのように過ごしているのが心配です。

11月末に生徒に行った携帯・スマホ・タブレット等の1日の平均使用時間のアンケートでは、以下のようになりました。

	使用しない	1時間未満	1～2時間	2～3時間	3時間以上
1年	15.5%	24.3%	31.1%	18.4%	10.7%
2年	3.7%	18.5%	36.1%	28.7%	13.0%
3年	7.9%	21.9%	36.0%	24.6%	9.6%
全校	8.9%	21.5%	34.5%	24.0%	11.1%

1日平均2時間以上使用している生徒が、1年29.1%、2年41.7%、3年34.2%もいることに驚きました。ご家庭における時間の使い方について、一度見直してみる必要があります。

前号でも記載しましたが、「目的意識」の違いが結果に表れていると考えられます。1、2年では高校調べや進路コンパス、進路PASカード等を活用して、将来の職業や高校について興味を高められるように学習しています。将来何になりたいか、そのためにはどの高校に行けば良いかなど早いうちに受験を意識した生徒の家庭学習時間が増える傾向にあります。なお、家庭学習の仕方については、各クラスで学級活動の時間に指導したり、2年生では11月の教育相談時に受験用問題集の紹介をしたりしていますが、やはり学習の仕方は個別に異なります。個別に参考にしたい場合は、教科担任の先生に聞いてみるのが学習意欲の向上の第一歩です。

3 評価の上がった項目（「良くできている」「だいたいできている」の合計） ※上位3を掲載

順	質 問 の 概 要	上昇ポイント
1	中学卒業後の進路について話し合っている	+12.1%
2	学校への連絡や相談がしやすい	+6.6%
3	地域や学校において、あいさつ、返事、正しい言葉遣いができている	+5.4%

1は3年生を中心に、各学年で上昇しました。2は、学校と家庭で連携が取りやすくなったという意識の高まりで、たいへんありがたく思います。今後も気づいたお子さんの変化や体調不良等早期対応を心掛けて努力して参りますので、何か気になることがありましたら担任はじめ話しやすい教員にご連絡ください。なお、評価が下がった項目は最大3%未満で「評価の低かった項目」に掲載した質問でしたので、再掲載はしませんでした。ご了承ください。

お忙しい中ご協力ありがとうございました。学校評価のまとめについては、改めて後日報告します。